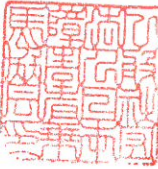


2020年12月24日
一般社団法人日本障がい者乗馬協会
パラ馬術強化本部
2019年3月8日 発表
2020年12月24日 改定



2020年東京パラリンピック大会 パラ馬術競技
代表人馬選考基準
大会期日：2021年8月26日～8月30日

標記大会の日本パラリンピック委員会（以下「JPC」という）へ推薦する代表選手の選考にあたっては、パラ馬術強化本部及び理事会の承認をもって決定する。

尚、2020年東京パラリンピックに向け、チームとしての参加を目標として、チーム編成を優先とする。

1. 出場枠

- 1) FEIパラリンピック出場基準に伴い4名とする。

2. 選考対象

- 1) FEIクラシフィケーションの確定またはレビューの日付が2021年12月31日以降の選手。
- 2) FEIパラリンピック出場基準を2021年6月15日迄に満たしている選手。
- 3) 下記選考方法に基づき代表4名及び補欠1名の選手を選考する。
- 4) 選手選考後の出場馬については選手毎のFEIパラリンピック出場基準を満たしている馬匹を選考する。

当該選手が複数頭で出場基準を満たしている場合は、パラ馬術強化本部で協議し馬匹を決定する。

- 5) 異なるCPEDI3★以上に2回以上出場している選手を基本としつつ、下記選考方法に基づき選考する。

3. 選考方法

- 1) FEIパラリンピック出場基準に基づき、出場基準を取得した選手を選考対象とする。
選手選考後の馬匹の決定は上記2-4)に基づき決定する。
- 2) 2019年3月15日～2021年6月15日迄のCPEDI3★以上の試合を選考対象試合とする。
- 3) 上記期間内の各試合のチームテスト及びインディビジュアルテストの最終得点率を合計し、2試合分を合計したものをその選手の持ち得点とする。
- 4) 上記期間内に2試合以上に出場した選手は合計得点率の高い上位2試合の成績をその選手の持ち得点とする。
尚、上記2試合で馬匹が異なる場合も持ち得点に適用をする。

- 5) 各選手の持ち点をランキングし、ランキングが高い選手から選考する。
同持ち得点の場合は、下記方法で順位付けを行う。
 - ① ランキング対象となる2試合のインディビジュアルテストの最終得点率を合計した値が高いほうを優先とする。
 - ② ①が同じの場合は、ランキング対象となる2試合のインディビジュアルテストの主任審判員の総合観察点が高いほうを優先する。
- 6) 2021年1月1日～2021年6月15日迄の選考対象試合において、1試合でチームテストまたはインディビジュアルテストの最終得点率が70%を超えた選手は自動的にランキング1位とする。
70%を超える選手が複数いた場合は70%以上の最終得点率が高いほうを上位とする。
- 7) 上記によって決定出来ない場合は、パラ馬術強化本部で協議し決定を行う。
- 8) 尚、GI・GII・GIIIの選手の中から1名を必ず選考し、チームでの参加を優先とする。

4. 選手選考期日

- 1) 2021年6月中に実施するパラ馬術強化本部会議及び理事会にて決定を行う。
- 2) 決定後、直ちに選考選手に連絡を行い、参加意思の確認後、正式決定とする。
- 3) 正式決定後、辞退があった場合は繰り上げにて選考を行う。

5. その他

- 1) 新型コロナウイルス感染症の影響で、2021年1月1日～2021年4月30日迄に日本国内でCPEDI3★が開催出来ない場合は、パラ馬術強化本部長の権限で選考を変更することがある。

以上